

HAPPY FOX

Crafty as a fox! A funny animal card game by Wolfgang Kramer & Manfred Reindl
for 2 to 5 players aged 6 or over; game lasts: 15 Min.

Piatnik game no. 670091

© Piatnik, 2023 · Printed in Austria

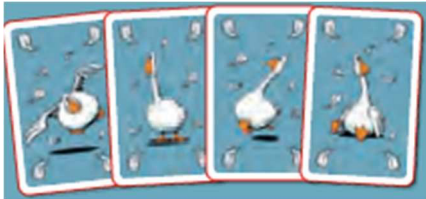
ずる賢いキツネは、農家バーナードの庭のガチョウを驚かせたり、追いかけたりするのが大好きです。
常に仕事に真剣に取り組み、コミカルに混乱しているガチョウを守るために全力を尽くす、あの番犬マックスさえいなければ。
はたしてどのキツネがいちばん大きな獲物を捕まえられるでしょうか？

内容物：

・カード120枚：5色1セット

セット内容：

ガチョウ15枚



キツネ5枚



イヌ4枚



・ゲーム説明書1冊

ゲームの目的：

直感と適切なリスクを取る意志を持って、カードを巧みにプレイして最も多くのガチョウを捕まえることが目的です。

準備：

各プレイヤーはカードのセットを1色取り、よく混ぜて裏向きの山札として手元に置きます。

その後、山札からカードを5枚引き、手札とします。残りのカードは個人の山札として手元に置いたままにします。

ルール：

どのプレイヤーからスタートするか決め、そのプレイヤーから時計回りに手番を行います。

手番が回ってきたら、以下のルールに従って自分の手札からカードを1枚出します。

ガチョウか**イヌ**の場合、**裏向き**で出します。

裏向きのカードが1列になるように置いてください。

その後、即座に自分の山札からカードを1枚引き、手番が次のプレイヤーに移ります。



キツネの場合、**表向き**で出します。即座に「ガチョウを捕まえろ！」ラウンドが始まります。

自分の左にいるプレイヤーが裏向きで出しているカードの中から好きなカードをめくって表向きにします。

めくられたカードの動物に応じて以下のことが発生します。



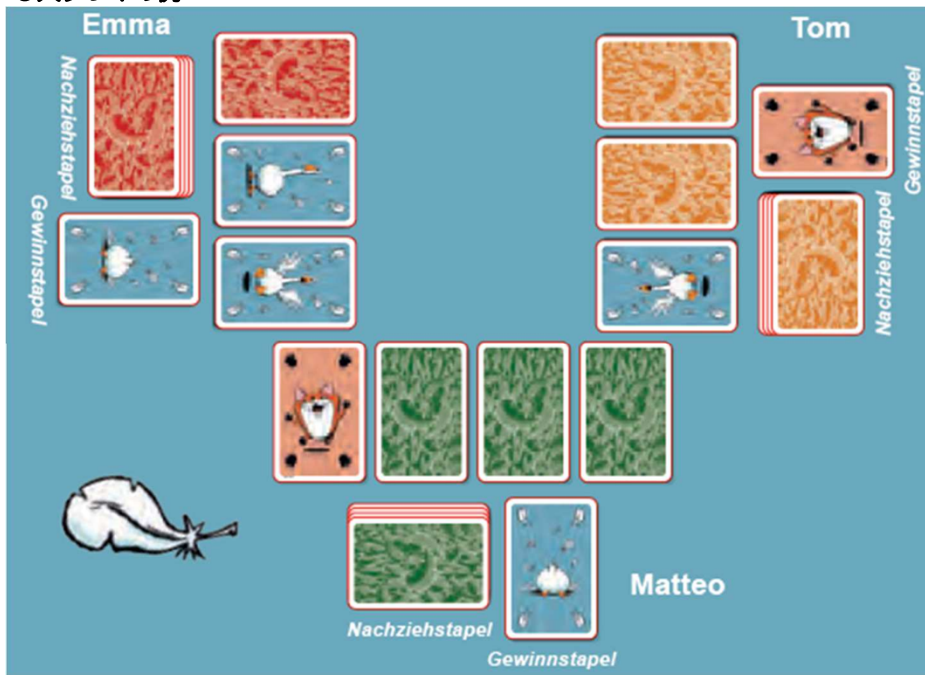
ガチョウ：ラッキー！もし望むなら、時計回りに次のプレイヤーが裏向きで出しているカードも1枚めくって表向きにすることができます。めくったカードがまたガチョウなら、自分からラウンドを終了するか、イヌをめくるまで時計回りに同じことを続けることができます。自分の右にいるプレイヤーのガチョウをめくった場合、次はまた自分の左にいるプレイヤーのカードをめくることができるようになります。

2人プレイの場合、ラウンド終了を宣言するかイヌがめくられるまで、対戦相手のカードを好きなだけめくり続けることができます。

備考：裏向きにしているカードが1枚もないプレイヤーがめくられる対象になった場合、スキップして次のプレイヤーのカードをめくります。

もし自分からラウンドを終了したなら、表向きにしたガチョウを全て取り、場に出したキツネと一緒に表向きのまま重ねて、勝利の山とします。テーブルに裏向きで置かれている他のカードは全てそのままにしておきます。

3人プレイの例



Matteoの手番から始めます。まずカードを裏向きに伏せて手元に置き、自分の山札から新たなカードを1枚引きます。そして、Emma、Tomの手番でもそれぞれ同じことをします。それを3ラウンド続けた後、Matteoは手札からキツネを表向きにして場に出します。これにより「ガチョウを捕まえろ！」ラウンドが始まります。Matteoは左側に座っているEmmaの手元にある裏向きのカードを1枚めくります。カードはガチョウでした。Matteoはラウンドを続けることにして、Tomの手元にある裏向きのカードも1枚めくります。そのカードもガチョウでした。Matteoはリスクを取る覚悟をしているため、ラウンドを続行してEmmaの手元のカードをもう1枚めくります。幸運なことにこれもガチョウでした。ラウンドを終了することに決めたので、表にした3枚のガチョウカードを取って自分のキツネカードと一緒に勝利の山に表向きで重ねておきます。

イヌ：残念！すぐに手番は終了します。たとえ他プレイヤーのガチョウを1枚以上表向きにしていたとしても、1羽も捕まえることはできません。その代わりに、自分の前に表向きのカードが1枚以上残っているプレイヤーはそれらのカードを自分の勝利の山に加えます。キツネは手番プレイヤーにイヌをめくらせたプレイヤーが受け取り、勝利の山に加えます。テーブルに裏向きで残ったままのカードは全てそのままにしておきます。

例（続き）：

MatteoがEmmaの手元にあるカードから、2枚目のガチョウではなく、イヌをめくっていたとします。Matteoはアンラッキーでした。彼の手番は即座に終了します。この場合、EmmaとTomは表向きになった自分のガチョウを各々の勝利の山に加えます。

備考：もちろん、運悪く1枚目でイヌをめくってしまうこともあります。その場合は手番プレイヤーの手番は終了し、めくられたイヌの所有者がイヌとキツネのカードを自身の勝利の山に加えます。

自分から終了したかイヌによって終了したかは関係なく、「ガチョウを捕まえろ！」ラウンドが終了したらすぐに、手札が5枚になるまでカードを引いて補充します。そして、時計回りに次のプレイヤーの手番となります。山札を使い切った後は、手札も使い切るまでプレイを続けます。

ゲームの終了：

全プレイヤーが山札と手札を全て使い切ったらゲームは終了です。各プレイヤーは自分の前に出した裏向きのカードを全て自分の勝利の山に加え、その勝利の山のカード枚数を数えます。最も多くのカードを集めたプレイヤーの勝利です。最多が複数いる場合、そのプレイヤー全員が勝者です。

バリエーション：

少しゲームを盛り上げるために、ゲーム開始時、カードをよく混ぜた後、裏向きのままカードを4枚取り除きます。これによってイヌ、ガチョウ、キツネがそれぞれ何枚ずつあるのか誰にもわからなくなります。